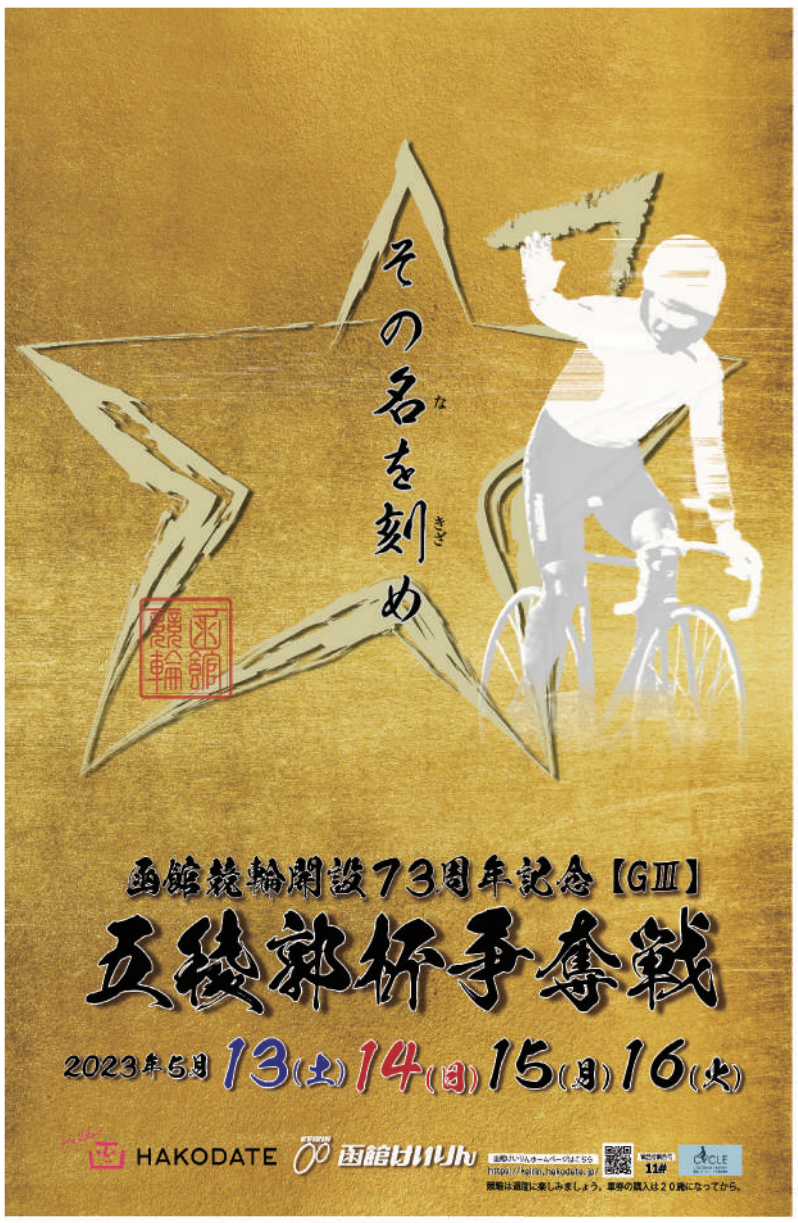
プロスポーツ

函館記念
号外版

PROSPORTS KEIRIN WEEKLY MAGAZINE



新田祐大が超速を発揮

函館競輪場開設73周年記念「五稜郭杯争奪戦」は、5月13日～16日の日程で開催される。日本選手権競輪から中4日の日程ながら新田祐大、守澤太志、郡司浩平のSS班3名が参戦してシリーズを盛り上げる。犬伏湧也、吉田有希、嘉永泰斗ら若手自力型もいるので、熾烈なV争いとなるのは間違いない。なお、昨年はナイターで行われたが、今年は昼開催となる。

日本選手権競輪の結果で多少は評価が変わってくるかもしれないが、北日本のエース・新田祐大を中心視するのが順当だ。輪界4人目のグランドスラマーとなった新田は、称号に恥じない競走を演じている。今年は初戦の1月立川記念で4連勝とスタートダッシュを決めると、全日本選抜、ウィナーズカップはいずれも決勝に進出。その後も4月高知記念で2V目をゲットし、同月小田原記念では⑤②①❷着。世界の舞台で活躍したワールドクラスのスピードは相変わらずだし、位置取りにも意欲を見せているので、成績は安定している。先頭で戦っても番手戦でも不安はない。今年はまだ優勝には手が届いていない守澤太志ながら、成績を高いレベルでまとめている。全日本選抜④①②❷着、ウィナーズカップは④①③❸着など、いつタイトルをものにしても不思議ではない状態だ。北日本勢がレースを掌握なら首位に躍り出る場面も大いにありそう。

新田 祐大

郡司浩平が北日本勢の前に立ちはだかる。全日本選抜、ウィナーズカップはいずれも決勝を外していて、今年はビッグレースこそ結果が出ていないものの、G3は5場所すべて優参して2月静岡記念、4月小田原記念の2Vをゲット。調子そのものに問題はない。和田真久留とのタッグで神奈川ワンツーを狙う。その和田は4月小田原記念1①⑤①着。準決は目標にした北井佑が不発で決勝を外したが、3勝をあげたように動きは良好だった。前後はメンバー次第か。

豊かなスピードを活かした自力攻撃が冴え渡る犬伏湧也の単にも魅力を感じる。全日本選抜で①①⑧①着と3勝して自信を付け、3月大垣記念では豪快なカマシを決めてG3初Vを達成。更にウィナーズカップは2連対、4月高知記念は決勝進出と勢いがある。仕掛けがツボにはまればSS班を撃破してもおかしくない。小倉竜二が孫弟子の犬伏を盛り立てる。3月高知、4月取手は続けて準V、同月松山では岩谷拓の逃げを利して優勝していて、47歳の大ベテランながら差し脚はしっかりしている。徳島コンビで連独占は考えておきたい。

守澤 太志

郡司 浩平

駒数そろった関東勢も侮れない勢力だ。宿口陽一、武藤龍生の埼玉勢に吉田有希、杉森輝大、雨谷一樹の茨栃勢と実力者が名を連ねる。注目を集めるのは吉田だが、地元の4月取手で④⑦③着と凡走したのは気になる。スピードの乗りが悪かっただけに、どこまで修正できるかが浮沈の鍵となりそうだ。本来の先行パワーを発揮なら関東勢も好勝負に持ち込める。

最近は素晴らしい動きを披露している嘉永泰斗にも食指が動く。2月奈良記念あたりから上向きで、ウィナーズカップでビッグレース初優参を果たすや、4月四日市G3は準V。F1戦では3月大宮、4月松戸はいずれも3連勝を達成した。中本匠栄は全日本選抜の一次予選で、嘉永のまくりを差して熊本ワンツーを決めている。

五稜郭杯争奪戦 出場予定選手

※2023年4月29日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	新田祐大	福島	90期	116.54	S1	武藤龍生	埼玉	98期	109.38	S2	宇根秀俊	愛媛	80期	94.45	S2	伊藤勝太	愛知	95期	95.77	S2	才迫開	広島	101期	102.83
SS	守澤太志	秋田	96期	116.16	S1	小松崎大地	福島	99期	108.70	S2	土屋裕二	静岡	81期	97.44	S2	重倉高史	富山	95期	93.79	S2	嶋津拓弥	神奈川	103期	103.71
SS	郡司浩平	神奈川	99期	117.90	S1	和田真久留	神奈川	99期	109.68	S2	中村良二	福岡	81期	99.21	S2	川津悠揮	北海道	96期	103.14	S2	市橋司優人	福岡	103期	101.50
S1	志智俊夫	岐阜	70期	105.88	S1	金子幸央	栃木	101期	104.38	S2	藤田昌宏	岡山	82期	98.46	S2	杉本正隆	茨城	96期	104.03	S2	吉岡伸太郎	愛媛	105期	94.29
S1	小倉竜二	徳島	77期	111.61	S1	杉森輝大	茨城	103期	108.33	S2	田村真広	群馬	83期	96.55	S2	東龍之介	神奈川	96期	107.53	S2	伊藤慶太郎	埼玉	107期	100.67
S1	西田雅志	広島	82期	105.00	S1	川口聖二	岐阜	103期	105.15	S2	庄子信弘	宮城	84期	102.43	S2	平原啓多	埼玉	97期	98.45	S2	大矢崇弘	東京	107期	98.88
S1	東口善朋	和歌山	85期	111.76	S1	中西大	和歌山	107期	106.69	S2	岡本英之	千葉	85期	97.06	S2	近藤夏樹	千葉	97期	97.61	S2	清水一幸	徳島	109期	101.19
S1	岡村潤	静岡	86期	108.59	S1	野口裕史	千葉	111期	106.48	S2	佐藤友和	岩手	88期	106.54	S2	三浦雄大	宮城	98期	95.60	S2	格清洋介	静岡	111期	98.18
S1	稲垣裕之	京都	86期	105.63	S1	嵯峨昇喜郎	青森	113期	103.14	S2	大崎飛雄馬	愛媛	88期	97.53	S2	山田裕哉	岐阜	98期	96.00	S2	藤原俊太郎	岡山	111期	98.29
S1	大森慶一	北海道	88期	107.84	S1	小林泰正	群馬	113期	105.07	S2	甲斐康昭	群馬	89期	92.75	S2	掛水泰範	高知	98期	103.96	S2	今岡徹二	広島	111期	93.88
S1	武田豊樹	茨城	88期	109.03	S1	嘉永泰斗	熊本	113期	114.54	S2	八尋英輔	福岡	89期	93.22	S2	森山智徳	熊本	98期	99.88	S2	金ヶ江勇気	佐賀	111期	103.68
S1	福田知也	神奈川	88期	111.36	S1	石原颯	香川	117期	101.50	S2	芦澤大輔	茨城	90期	103.26	S2	高橋広大	埼玉	99期	98.73	S2	山口敦也	佐賀	113期	101.48
S1	菊地圭尚	北海道	89期	103.56	S1	吉田有希	茨城	119期	111.13	S2	高橋雅之	千葉	90期	102.79	S2	猪俣康一	愛知	99期	93.94	S2	脇本勇希	福井	115期	95.84
S1	松岡貴久	熊本	90期	107.04	S1	犬伏湧也	徳島	119期	113.94	S2	中村敏之輔	北海道	91期	93.73	S2	小原周祐	高知	99期	97.03	S2	下野義城	愛媛	115期	91.31
S1	永澤剛	青森	91期	108.04	S2	眞原健一	神奈川	69期	90.95	S2	柿沼信也	埼玉	91期	94.79	S2	保科千春	宮城	100期	99.53	S2	外田心斗	愛媛	115期	98.41
S1	宿口陽一	埼玉	91期	111.64	S2	大薗宏	茨城	71期	92.21	S2	古川尚耶	栃木	92期	96.34	S2	伊東翔貴	福島	100期	100.00	S2	小笠原光	岩手	117期	100.48
S1	柴崎淳	三重	91期	103.03	S2	舛井幹雄	三重	71期	95.50	S2	須藤誠	千葉	92期	94.26	S2	伊藤裕貴	三重	100期	101.86	S2	山本勝利	東京	117期	95.41
S1	木暮安由	群馬	92期	108.90	S2	新田康仁	静岡	74期	103.56	S2	鷲田幸司	福井	92期	101.39	S2	高久保雄介	京都	100期	104.48	S2	渡邉雅也	静岡	117期	103.67
S1	雨谷一樹	栃木	96期	109.27	S2	水書義弘	千葉	75期	95.97	S2	大谷靖茂	愛知	93期	92.91	S2	山本巨樹	大阪	100期	97.00	S2	土生敦弘	大阪	117期	99.33
S1	山下一輝	山口	96期	106.03	S2	岩本和也	石川	76期	97.50	S2	坂本貴史	青森	94期	106.82	S2	久米康平	徳島	100期	106.03	S2	伊藤旭	熊本	117期	107.39
S1	福島武士	香川	96期	105.68	S2	富弥昭	山口	76期	96.33	S2	真船圭一郎	福島	94期	97.08	S2	小原唯志	茨城	101期	96.06					
S1	中本匠栄	熊本	97期	111.18	S2	八谷誠賢	福岡	77期	97.45	S2	松川高大	熊本	94期	104.22	S2	冨尾享平	大阪	101期	93.07					

プロスポーツ

PROSPORTS KEIRIN WEEKLY MAGAZINE

五稜郭杯争奪戦 号外版

伊藤 旭（熊本/117期）

ビッグレース初参戦のウィナーズカップでは3日目に1勝をあげると、4月久留米は連勝で優参、同月武雄記念2①①❾着。決勝は地元の山田庸を連れて積極的に先行した。今節注目の1車だ。

久米 康平（徳島/100期）

主武器のまくりには素晴らしい破壊力がある。ウィナーズカップでは3日目に1勝をあげると、4月四日市は3連勝、同月武雄記念では3⑧①③着と3回確定板入り。一発の魅力を秘めている。

坂本 貴史（青森/94期）

4月西武園では快速まくり3連発で完全Vを達成。準決は野口裕の逃げ、決勝は宿口陽の逃げを仕留めている。当所では昨年に「ミリオンナイトカップ(G3)」を制した実績もあり、上位戦でも侮れない。

地元地区推奨選手 俺の出番だ!!

菊地 圭尚（北海道/89期）

G1の優参クラスに名を連ねていた実績がある。優勝には手が届いていないが、15 年の全日本選抜では準V。今年はまだGレースで目立つ成績を残せていないだけに、地元記念で存在感を示したい。

大森 慶一（北海道/88期）

差し脚の鋭さには定評があり、中団や後方から突っ込んでの2、3着も多い。今期の3連対率は6割を上回っている。最近の成績も安定していて、地元記念に向けて視界は良好だ。

五稜郭杯争奪戦 出場予定選手

※2023年4月29日時点

主力選手プロフィール									
嘉永泰斗（カナガ タイト）熊本 熊本市 25	中本匠栄（ナカモト ショウエイ）熊本 宇土市 36	犬伏湧也（イヌブシ ユウヤ）徳島 鳴門市 27	福田知也（フクダ トモヤ）神奈川 川崎市 40	宿口陽一（ヤドグチ ヨウイチ）埼玉 富士見 39	吉田有希（ヨシダ ユウキ）茨城 つくば 21	郡司浩平（グンジ コウヘイ）神奈川 横浜市 32	新田祐大（ニッタ ユウダイ）福島会津若松 37	守澤太志（モリサワ フトシ）秋田 大仙市 37	
113期 174cm80	97期 170cm68	119期 171cm78	88期 174cm78	91期 168cm72	119期 168cm86	99期 166cm73	90期 172cm77	96期 170cm68	
熊500	熊500	岩400	畷400	覆400	挙400	畷400	畷CSC	奈CSC	
S1 S1 決 S1	S1 S1 決 S1	S1 S2 決 S1	S1 S1 決 S1	S1 SS 決 S1	S1 S2 決 S1	SS SS 決 SS	SS S1 決 SS	SS SS 決 SS	
114.54	111.18	113.94	111.36	111.64	111.13	117.90	116.54	116.16	直近4ケ月
109.35	112.33	109.90	109.30	111.48	111.69	119.79	116.43	118.13	前期得点
112.37	111.85	113.94	110.93	112.07	111.60	116.92	116.59	115.56	今期得点
直近12場所成績									
総合評価									
逃ま追マ									
上連対/下1着									
1年間 12場所									
種目									
出場/連対/12場所									
FI GⅢ 特別競輪 成績 成績									
400 1年間 当所3年間 通算 勝度 数									
賞金	1615万	1053万	1162万	1333万	1191万	1148万	2258万	2986万	3992万
ベスト	10秒8	10秒9	10秒7	11秒0	10秒7	11秒1	10秒7	10秒6	10秒8
戦法	捲 逃	自 在	逃 捲	追 捲	自 在	逃 捲	捲 逃	捲 逃	追 込

CYCLE
JKA Social Action
競輪とオートレースの補助事業

車券の購入は20歳になってから。
競輪は適度に楽しみましょう。
競輪とオートレースの売上の一部は、
機械工業の振興や社会福祉等に
役立てられています。